

空と緑 新、呼吸する

福島県報

# たまかわ

'94  
2  
No. 330



福島県交通対策協議会長表彰を受ける  
玉川村交通対策協議会長 車田村長

## 交通死亡事故ゼロ

### 一〇〇〇〇日達成！

玉川村内では、平成3年5月4日から現在まで交通死亡事故がなく、平成6年1月27日に一〇〇〇日を達成しました。村では1月31日に「交通死亡事故ゼロ一〇〇〇日達成村民大会」を開き、お互いに注意し記録を更に伸ばすことを誓いました。

また、大会の席上、村内小中学生を対象とした交通安全作文コンクールの表彰も行われ、優秀賞に輝いた5人が作品を発表しました。  
交通安全の心は、子供のころから育てたいですね。

### 「人生の再出発点」

三吉隆生くん(竜崎)

成人すると言うことは、どう言うことなのだろうか。単純に言えば、大人になったということだ。だが、口で大人になったと言うのは、とても簡単なことだが、実際に大人になったかと言うと難しいのである。

成人式というものは、今まで、他人事のように思っていた。しかし、月日がたつのは早いもので、今年は、自分が成人式を迎えるのである。

高校を卒業して、すぐに就職した人たちは、すでに社会人として、自分の責任で考え、実行し、そして立派に働いているのだ。そういう意味では、もう、一人前の大人として、自立しているのである。それに比べ私は、まだ、学生なので、成人したと言う実感は、全くもっていないのである。ちょうど大学生活の中間点にさしかかったところなので、あと半分は親に頼って勉強しなければならない。だから、まだまだ子供で、これからなのである。

今まで20年間を振り返ってみると、自分の好きなことをして、困難なことがあると逃げてきた。そして、いつも親や友人、先輩を頼って生きてきたような気がする。だから、これからは、自分のためにも、そして、20年間育ててくれた両親の期待に答えるためにも、20歳と言うこの時を、人生の再出発点として頑張りたい。

# はたちの感想文

鈴木博美さん(中)

### 「相手の痛みが分かる人に…」

二十歳となり、無事に「成人式」を迎えることができた。二十年の区切りとして、とても嬉しく思っている。また、ここまでこれたのは自分の力だけではなく、両親や周囲の人たちのお陰だと感謝している。

私のこれまでの生活を振り返ってみると色々あったが、結構、平凡だったように感じる。学校も殆ど休むことなく、毎日楽しみながら通っていたように思える。大きくなるにつれ学校の楽しみが増していったと思う。充実した日々を送っていたのだろう。

しかし、今年は「成人式」を迎え、また、社会人となる年でもあるのだ。これからは楽しいことはばかりではなくなると思う。今までのような甘い考え方や行動は許されなくなるだろう。色々な自覚をもった生活が要求されると思う。このことが、私にとっての不安である。喜びと不安の入り交じった複雑な心境なのである。

これからの私は、相手の痛みがわかる人間になりたいと思う。簡単そうに難しいことだと思ふ。そして、楽しい充実した生活が送れるように努力したいと思う。一度きりの人生だから後悔のない人生にしたい。

### 「これからの私」

溝井栄子さん(岩法寺)

私は、昨年までちがう村に住んでいましたが、玉川村の人と知り合い昨年の秋に結婚して玉川村にきました。そして今年玉川村で、成人式を迎えます。

私が生まれ育った所で成人式を迎えるのではなく、まわりはだれも知らない人ばかりで、とても不安な気持ちですが、結婚してこの玉川村で成人式を迎えることで、今新たに一人前の大人になりたいと思います。

今までは、何かあったら親を頼りに生きてきました。そして今二人で生活をするようになって、親のありがたさ、親のたいへんさ、社会のきびしさが、心に深くわかるようになりました。しかし私は、社会に出てまだかけだしで、まだまだこれからも、つらいこと、たいへんなことがあると思いますが、それらの事を乗り越えてがんばっていきたく思います。

今までは一人の大人として見てもらえることもあり、また、子供としてしか見てもらえないこともありましたが、これからは、いいかげんな気持ちではいけないと思います。20歳になり選挙権があたえられ社会からも一人の大人として認められるようになります。

しかし、まだかけだしの成人で、まだまだ勉強不足の所がたくさんありますので、社会の先輩方々にいろいろと教わり立派な社会人になりたいと思います。

小原和江さん(南須釜)

### 「目標を見つけて努力したい」

今年私は成人式を迎えることができましたが、まだ新成人としての実感がわいてきません。20歳になった今、私自身が何をすべきなのかわからずにいるためだと思ふ。学生であるならば、目標とすべき学校のために一生懸命勉強することができですが、今年3月に県立農業短大を卒業し、社会へ入っていく私にとって、何を目標にするかという問題は大変難しいものだと思います。

成人となり、社会の正式な一員として認められる事は、同時に義務や責任がついてくる事だと思ふ。今の私に義務や責任といつても、ひどく重たいものというイメージがあつて、背負いきれるかどうか不安ですが、新成人になったからには、自覚と責任感をもって生活していきたいと思つています。

これからは、今まで未成年者として生活してきた20年間を、多少不安定ではあると思ふますが土台として、立派な成人となれるような目標を早く見つけて努力していきたいと思つています。20歳の今、このような気持ちを持って頑張りたいです。



# 祝成人 129人

### 君たちが生まれた時代

今回の成人者が生まれた昭和48年49年の主な出来事をあげてみました。

**国際関係** ウォーターゲート事件。ブレジネフ書記長が訪米し、核戦争防止協定に調印。第4次中東戦争始まる。第1次石油危機。ピカソ、ブルースリーが死去。

**国内関係** 第1次オイルショック。金大中事件。愛知蔵相の急死により田中内閣改造。江崎玲於奈氏にノーベル物理学賞。関門橋が開通。小野田寛郎さんルパン島で救出。ハイセーコー人気。

**県内関係** 第2次田中内閣に亀岡建設大臣と斎藤厚生大臣。東北自動車道白河・郡山間開通。60年ぶりの干ばつ(7/25~8/23連続30日間30度以上を記録)あぶくま洞がオープン。猪苗代で本県初の国体スキー。

**村内関係** 村の予算4億3,500万円。川辺公民館が落成(結婚式が盛んに行われる)。須釜小学校が完成。葉たばこ生産に大型ハウス導入。国営母畑地区総合農地開発事業が着工。知事を囲む懇談会。泉郷駅前に信号機設置。国道118号石川一須賀川間全面舗装開通。

### 新成人117が出席

1月15日(成人の日)平成6年玉川村成人式が村就業改善センターで行われ、成人該当者117人が出席し、はたちの自覚を新たにしました。

式では、はじめに車田村長が式辞を述べ、続いて事務局が成人者一人ひとりの名前を呼びあげた後、代表の関根美和さん(小

高)に成人証明と記念品が贈られました。

このあと、塩田征二郎村議長・斎藤泰三村選挙管理委員長・須釜喜一青年団連絡協議会長から、それぞれはなむけの言葉が贈られました。これに答えて新成人者を代表し阿部秀幸くん(南須釜)が、力強く二十歳の誓いを述べました。式終了後には、県立福島女子高等学校校長の金田浩一先生か



平成6年1月15日(成人の日)村就業改善センターにおいて、平成6年玉川村成人式が行われ新成人129人(男59人・女70人)が大人の自覚を新たにしました。華やかな振袖や真新しいスーツを身にまとった成人者の姿は、キラキラ輝きまぶしいほどで他人から見ても立派な大人に見えました。外から見た目を大事にするのも大切ですが、自分から見た自分も大切にしたいと思ふ。それが、自分らしさという個性や、あなたの生きがいにつながるものだから…。今年の式の様子と成人者の感想文などを紹介します。

ら「自己再発見」感動の旅めし甲子園への道からのプレゼントと題しての記念講演がありました。金田先生は若者に感動の大切さを訴えながら、そこから新しい自分が始まることを力説され、出席者は真剣に耳を傾けていました。

# 年金

## 「入っていますか、20歳のみなさん 国民年金はあなたの財産です」

20歳以上の人は、学生も含めて全員が国民年金に加入することになっています。これは、

- ・万が一、病気や事故で障害者になった場合に、障害基礎年金を受けるためや、
- ・65歳から満額の老齢基礎年金を受けるためです。

20歳になったら必ず国民年金の加入手続きをしてください。(ただし、20歳前に就職し

て厚生年金または共済組合に加入している人は、新たな手続きの必要はありません。)

### 加入の種類は3種類

国民年金の加入者は、3種類に分かれていて、手続きや保険料の納め方もそれぞれが異なります。次の図をごらんください。



第3号被保険者

第2号被保険者(サラリーマン)に扶養されている配偶者の人

自分で手続きするが、保険料は夫の加入している年金制度がまとめて納めてくれる

- ・第1号被保険者：年齢や所得性別に関係なく定額で月額1万500円です。(平成6年度は1万1,100円)



第1号被保険者

農林漁業や自営業などの人とその配偶者および学生

自分で手続きして自分で保険料を納める



第2号被保険者

厚生年金または共済組合に加入している人

手続きと保険料の納付は本人に代わって事業主がやってくれる

### 保険料はいくら

・第2、第3被保険者：厚生年金保険、共済組合から必要額だけ支払われます。  
・保険料を納めることが経済的に困難な人は、保険料が免除される制度があります。また、学生の皆さんには、親の所得も考慮した独自の免除基準があります。詳しくは、役場住民課年金係までTEL 57-3101内28番

## 「もつと魅力ある村に」

辻 昇 一くん(川 辺)

「成人式」「二十歳になって」などと、普通の人たちは、その様な題材にして書くのだろうが、僕は人と同じことを書くのは、嫌だし、おもしろくないと思ひ、玉川村について思うことを自分の心に素直に書こうと思う。

僕は、玉川村に対して思うことは、「あまり魅力のない村」だと思う。小さい頃から高校を卒業するまで育った故郷であるが、高校生の時くらいからそう思っていた。非常に村民の方々には失礼だと思うが、この村は、あまり魅力のない村である。その主な理由は、スポーツに対しての感心がないということだ。近隣の地域に比べても著しく低い。スポーツを盛んに行うとする運動や、中学・高校選手への激励など、その他色々な面で遅れている。

平成7年にふくしま国体があるが、玉川村で開催される競技がないためか、他人事になっているのではないかと。空港だ、何だかんだと、そういう所に力をいれてばかりいる。色々なスポーツでがんばっている人がいるだろうということを知ってほしい。僕の見限りでは、他の地域に比べて、中学・高校生などの運動能力の高い人が沢山いると思う。将来、ふくしま国体で活躍できる能力のある人が沢山いるはずである。

玉川村の遅れている所はスポーツに対する環境づくりと、スポーツ選手に対する村からの激励、住民からの支援である。だからなんだという人もいるだろうが、スポーツ選手にとっては、地元が応援してくれることが、非常にうれしいのである。僕は、高校時代、激励もされずとても悲しい思いをした。もつと玉川村も国体にむかってがんばっている中学・高校生に、熱い視線を送ってやってはどうだろうか。

## 「責任を持って行動を」

鈴木美喜子 さん(中)

成人に向けて心身共に成長したいと思います。社会人の一員として仕事、私生活共に責任を持ち行動したいと思います。そして、成人になったことに自覚を持ち一つ一つの目標に向け、よりよい一層充実した生活を送りたいと思います。

## 「自覚をもってがんばりたい」

溝井 和正くん(小 高)

僕も、今年で二十歳になったので成人式に出席できるが、成人式なんてまだまだ先のことだと思っていたが、あつとと言う間に成人者になってしまい、時間の流れは早いと思った。

僕は今まで年齢のことに対してそれほど気にしたことはなかった。二十歳になったからといって今までと比べてそれほどかわらないと思う。それにまだ、親に頼って大学で学んでいるので成人者になった実感はあまりない。

しかし、成人者となったのだから、これからは、自分の行動に対して責任をもてるようにしたいと思う。今までだったら「何とかなるだろう」と思いながらやっていたが、そんな甘い考えを持って行動しないようにしたいと思う。また、成人者としての自覚をもってがんばりたいと思う。

## 「21世紀に向かって羽ばたきます」

溝井 明子さん(蒜 生)

昔は、早く二十歳になりたいと思っていましたが、いざ二十歳になってみると、うれしいような、寂しいような複雑な気持ちがこみあげてきました。でもなんとなく少し大人になったような気がします。そんな私の抱負は、看護婦になることです。

学生として二年間、看護婦になるために様々なことを学んできました。小さいころからの夢でもあったので、是非実現させたいと思っています。人の命を預るといふ大切な役割をするので、とてもやりがいのある仕事だと思います。

高齢化社会の今、やがては老人ホームなどに勤め、お年寄りの看護もしていきたいと考えています。

私は、二十一世紀の福祉社会の中で、人のために役立てるよう大きく羽ばたきたいです。

## 「20歳に誇りをもつて生きたい」

小原 幸枝 さん(南須釜)

私は、既に誕生日をむかえ、二十歳になっていますが、現在、学生をしているせいかあまり成人したという実感はありません。しかし、二十歳になったことで、様々な責任が自分自身にふりかかってくるこの重大さを少しずつ感じています。まだ学生だからという甘えが通じないことも、結構あります。二十歳になって、うれしいやら、悲しいやら、複雑な気持ちです。何でも自分次第だけ、その分、責任は自分にふりかかってくることになるのですから。

不況の影響で、私が大学を卒業するころも就職難かもしれません。だから、二十歳になった今も、実感している余裕もありません。多分、社会人になってはじめて、成人したという感じを味わうのではないかと思います。まわりを見渡してみると、友人たちは、結婚して子供を産んだ人もいますし、ほとんど、社会人として立派に働いています。私なんて「成人しました」とはとても胸を張って言える状態ではありません。まだまだ、親のスネをかじり続けなければなりませんから。

でも、そうは言っても二十歳になってしまった今は、一人の大人として、無責任なことはできないので、確かな心構えで物事に立ち向かっていくつもりです。そして、いつか、二十歳であることに誇りを持ってようになりたいと思っています。

とりあえず、今は、勉強を頑張りたいと思います。成人したということを常に自分に言い聞かせながら毎日過ごしたいと思っています。

これから私も、大学を卒業し就職する訳ですが、一人の大人として恥ずかしくないように一生懸命生きていこうと思います。

## 「他人を思いやれば心豊かに」

塩澤 由美さん(南須釜)

昨年の九月で私は二十歳の誕生日を迎えました。今までの誕生日と比べてとても意識したのを覚えています。十代の時の二十歳像といえば、「自分の仕事に責任を持ち、自覚ある行動のできる大人」といったものでした。実際に自分が二十歳になり、自分のことをふり返ってみますと、まだまだ未熟で、理想とはかけ離れているような気がします。両親はもちろんのこと、職場の先輩方にも迷惑をかけ、甘えてばかりの毎日です。

こんな私ですが、二十歳にあたり、今後の生き方について考えてみました。大きな夢など描く自信もないのですが、いくつか書いてみたいと思います。

まず近い将来、結婚したいと思ひます。子供を生み、育て、健康で歌のあふれる家庭を築きたいのです。

次にその時、仕事と家庭を両立できる女性になりたいというのが二つめの夢です。仕事の面でも家事の面でも、それぞれ周りの人から信頼される人になりたいと思ひます。三つめは、趣味を広げたり、吹奏楽団のメンバーとしてサキソフオンを吹いています。さまざまなジャンルの音楽にあふれることはもちろんですが、多くのステージに立ち、

また多くの人に接することは、私にとってかけがえのないものです。音楽を通して得た友達は、私の宝物で、大切にしていきたいと思ひます。こうしてみると私の夢は、とても平凡です。けれども、自分の生き方を深く見つめ、他人を思いやれば、たとえ平凡でも心豊かな毎日が送れるのではないのでしょうか。これまで私を見守って下さった多くの方に感謝し、その恩返しを夢の実現により、果していきたく願っている今日この頃です。

# はたちの感想文

## 「これから」

永林しのぶ さん(中)

生まれてから二十年も過ぎることに驚いています。あつという間だったのか、長かったのかは分かりませんが、色々な思い出ができたことは確かです。

成人になるにあたって、今までの生活と大きく変化することがあります。それは、学生から社会人になるということです。新しい生活が始まるので不安ですがそれと同時に沢山の夢もあります。いつも、夢を持ちすぎて自分の中で整理がつかないくらいです。夢を持つことは、すごく良いと思うのですが、その夢をなかなか実現することができません。努力が足りないのだと思ひます。

二十歳という一つの区切りをきっかけに、自分にもつと厳しく、夢を実現できるような力を備え、何年かたった時に今思っていることが実現されていればよいと思ひます。そして、第一に今より女性として、人間として素敵な人生を送りたいと思ひます。

# たまかわ トピックス

—みなさんからの話題を  
おまちしています—

役場企画調整課  
広報係まで

今年の無病息災を願う伝統行事「やっ  
ちゃ小屋」が、村内の2ヶ所で行われま  
した。この行事は、子どもたちがワラや  
竹を使って小屋をつくり、正月のしめ飾  
りや門松などと一緒に燃やすものです。  
小屋の一つは南須釜地区の南宿地区内に増  
子正行くん(小5)以下7人が作ったも  
の。もう一つは山小屋地区の的場地区内に  
我妻広弥くん(中2)以下9人が作ったも  
ので、当日は、小屋の中で甘茶やもちがふ  
るまわれ、最後に小屋を燃やしました。

## 無病息災を願う伝統行事

1/14

## やっちゃ小屋

南須釜

山小屋



## 主任児童委員に小原重孝さん(南須釜)

1月1日から全国の市町  
村に「主任児童委員」が新た  
に設置されることになり、  
村では小原重孝さん(52)が  
その任務にあたります。  
委嘱状の交付式は1月13  
日役場北庁舎で開かれた民  
生委員協議会定例会の席上  
行われ、車田村長が厚生大  
臣からの委嘱状を小原さん  
に手渡しました。  
主任児童委員は従来の民  
生児童委員と連携を図りな  
がら、村全体の児童福祉に  
関することを専門的に担当  
します。小原さんは今後3  
年間、村の児童福祉のリー  
ダーとして活躍されます。



## 寒さに負けずギギギと

玉川村消防団出初式

1/5

平成6年玉川村消防団(大竹勝義  
団長)の出初め式が、須釜小学校校  
庭で行われ、団員と婦人消防隊員ら  
約300人が参加しました。  
当日は冷えこみが厳しく、校庭の  
土が凍っていましたが、訪れた来賓  
を前に、団員らは寒さに負けずギギ  
ギギ分列行進などを行いました。  
今年から出初め式は、企業等の休  
みに合わせて1月5日に行われてい  
ます。



## 目指せ! 未来の橋本聖子。

大野郁枝さん(須釜中2年)がスピードスケートで全国大会へ

須釜中学校2年生の大野郁枝さん(南須釜)が中体連の東北大会  
スピードスケート(1,500m)競技で行われた全国大会に出場しま  
す。郁枝さんは小さい頃にス  
ピードスケートの選手をみて、  
自分も早く滑りたいと思った  
そうで、小学校5年生の時から  
石川スケートクラブに入って  
練習しています。練習は年間  
を通して行われ、冬は母畑  
レークサイドセンターにある  
スケート場を中心に汗を流し  
ます。未来の橋本聖子を目指  
して、郁枝さんのがんばりに  
期待したいと思います。なお、  
レークサイドセンターではス  
ケート教室を開き、スケート  
競技の技術向上を目指してい  
ます。教室に参加ご希望の方  
はセンターまで。



## 慎重に、真剣に

### 村民スキー教室

1/23

玉川スキークラブと村公  
民館が主催する村民スキー  
教室が、快晴の磐梯国際ス  
キー場で開かれました。  
参加者50人は、クラブ員  
の指導を受け、慎重に真剣  
にスキーを操っていました。  
教室は毎年一回行われ  
ており、毎年盛況です。



# 息吹

# I BUK I

~みんなの声・ハガキ~

皆さんからいただいたおハガ  
キをもとに、新たなコーナーを  
つくりたいと思います。村に対  
するご意見や質問などをお寄せ  
ください。

今月は、昨年10月と12月にい  
ただいたおハガキを紹介します。

Q..いつも楽しみに見ていま  
す。たまかわ民俗の散歩。私ど  
もが小さいころ、正月に行った  
「デッタラ打ち」という行事を  
思い出します。その時に戴いた  
お金で石板と石墨を買いまし  
た。今はないのでしょうかね。  
〔北海道〕大越和夫さん  
A..岩谷先生に問い合わせたこ  
ろ「あまり聞いたことがない」  
との事でした。南須釜地区の方  
にお聞きしたら、昭和35年頃ま  
では行われていたようです。無

くなつてしまい残念ですね。

(広報係)

Q..ぼくたちの家の近くには、  
遊ぶところがありません。中学  
校のあと地を広場公園にして  
ください。そして、みんなが楽  
しく遊べるようにしてください。  
〔中〕小針 尚くん(9さい)

Q..玉川村でも高齢化が進んで  
います。老人などがいつでも気  
軽に行つて遊べるふれあいの場  
所、老人福祉センターがあれば  
と思つていますが……  
〔吉〕有賀 勝さん

A..平成6年度に旧泉中学校跡  
地へ地域福祉センターの建設を  
予定しています。  
このセンターは高齢者だけで  
なく、お年寄りから子供まで利  
用できる総合的な施設として、  
在宅介護支援センターを併設す  
る形で計画しています。

(住民課・総務課)

Q..玉川団地1号棟の前を駐車  
場にしてもらったのですが、雨  
が降るとドロドロで車がうまく  
止められません。年内に碎石だ  
けでも敷いて少し固めていただ  
きたいと思つています。  
〔岩法寺〕佐藤和恵さん

A..「不便をおかけしました。  
さつそく碎石を敷かせていた

きました。舗装についてはも  
う少しお待ち下さい。なお、公  
営住宅に入居できる人は、低所  
得で住宅に困つていらっしゃる  
方です。

従つて車の駐車スペースにつ  
いても限られており、一戸に約1  
台分となつていきます。今回、ご  
指摘をいただいた箇所は、団地  
の皆さんの要望で、住宅の敷地  
を特別に駐車スペースにしてい  
るものですから、ご理解をいた  
だきたいと思つています。

(建設課)

Q..思い出のページの写真に感  
動を受けました。親達の若い時  
代をすごいと思つたり、素晴ら  
しいと思つたり……これからも、  
いろいろと見せて下さい。また、  
おめでたの欄に夫婦の名前を載  
せてはどうでしょうか。  
〔東京都世田谷区〕清原佳子さん

A..ありがとうございます。思  
い出のページは村民の方々から  
も好評ですので続けていきたい  
と思つています。また、おめでたの  
欄は、スペースの関係もあり今  
までどおりとさせていただきます。  
〔広報係〕

みなさんからおハガキをお  
待ちしております。ハガキに対  
する答えは、何通かまとまつて  
からこのコーナーに載せたいと  
思つています。  
〔広報係〕

## 2月・3月の健康ごよみ

- 2月  
18日(金) 1歳6か月児健診 ⑤  
午後1時30分～  
対象：H5(6月・7月生)
- 22日(火) 三種混合予防接種 ⑤  
午後1時30分～
- 23日(水) 三種混合予防接種 ⑤  
午後1時～
- 3月  
1日(火) 血圧デー
- 11日(金) 乳幼児健康相談 ⑤  
午前9時30分～  
対象：H5(7月・8月生)  
H4、H5(2月・3月生)  
乳児健診 ⑤  
午後1時～  
対象：H5(5月・6月生)

⑤：保健センター  
⑤：須釜公民館

## 寄付ありがとうございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- 南須釜の阿部荘一さんから 2万円
- 岩法寺の大竹 豊さんから 2万円
- 中の小山田 仁さんから 2万円
- 河平の真野目照治さんから 5万円
- 小高の車田正一さんから 2万円
- 北須釜の小針高雄さんから 3万円
- 吉の森 儀秋さんから 3万円
- 四辻新田の石井美知男さんから 2万円
- 篤志として  
吉の有賀ナミさんから 1万円
- 宮城県石巻市の車田邦雄さんから 3万円
- 北須釜の小針高雄さんから 1万円
- いつわ会・須釜芸能の集い実行委員長 小原三男さんから  
チャリティー益金 1万8,380円

## NTT石川支店から お知らせ

3月3日に工事、一時利用不可

電話工事のため3月3日(休)午後0時30分から数分間、電話が利用できなくなります。

工事では、玉川村地域のNTT交換機を新しいデジタル交換機に更改します。これにより、通信ネットワークの高度化が図られ「テレワイス」などのサービスができるようになります。ご理解とご協力をお願いします。

## お出かけください ～福祉・健康まつり～

- とき  
平成6年2月20日(日)  
午前9時～午後3時
- 場所  
玉川村保健センター  
玉川村体育館
- 内容  
・赤ちゃん写真コンテスト  
・記念講演「C型肝炎は怖くない」上遠野淳先生  
・介護用品、展示ほか

## 村のようす (6年1月1日現在)

1,730戸(+1)  
7,694人(+9)  
3,794人(+5)  
3,900人(+4)

## 今月の納税

固定資産税 第4期分  
国民年金保険料 2月分  
国民健康保険税 第8期分  
(納期限は2月25日(金)です。  
忘れずに納めましょう)

## お誕生おめでとう ございます

(12月11日～12月30日届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	丹内翔美	一彦
〃	須藤冬樹	正重
小 高	小針拓真	康男
岩法寺	小原舞香	克友
竜 崎	近藤美紀	勝也
南須釜	大野拓磨	進
〃	小原知佳	一夫
北須釜	小針聖幸	幸夫
〃	宗形未来	浩勝

(1月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
岩法寺	佐藤浩平	清貞
竜 崎	久保木唯	雄二
〃	緑川玲奈	智幸
〃	根本稔也	武則
北須釜	鈴木杏奈	正尚
吉	大和田綾	

## おくやみ申し上げます

(12月11日～12月30日届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
南須釜	中野チヨウ	87	阿部荘一
〃	増子大吉	60	ヨネ

(1月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	鈴木実記恵	45	榮吉
小 高	車田正衛	68	正一
中	小山田正高	71	光子
岩法寺	大竹伴衛	69	ミツ子
北須釜	小針武雄	80	高雄
吉	森 儀雄	93	儀秋
山新田	真野目タマ	85	正昭
四辻新田	石井嘉一	66	美知男

くしていること。  
③介護を2年以上していること  
※「ねたきり老人」とは、村に6か月以上住所がある65歳以上の在宅老人で、病気や身体障害などのため日常生活が必要となる人。更に、その状態が2年以上続いている人です。  
あなたの場合は、介護している期間2年以上であれば該当すると思われるので、役場福祉係にご相談ください。



歳末たすけあい募金より



くらしの情報

## お願いできませんか 中国残留邦人の 身元引受人

厚生省と福島県では、中国からの帰国希望者のための特別身元引受人及び身元引受人を募集しています。

中国に残った日本人の帰国の願いをかなえ、定着自立を促進するため、ご協力をお願いします。

手続きなど詳しくは、役場住民課福祉係または福島県高齢福祉課支援係(☎0245-21-7167)まで。

## 森林を伐採するときは 届け出が必要です

森林に関するきまり「森林法」をご存じでしょうか。この森林法第10条の規定により、森林を伐採するときは、90日から30日前までに、県知事に対して「伐採届出書」を提出しなければなりません。

詳しくは役場農政課まで☎57-3101内線42番

## 愛とありがとう

おかげ様で今年度の目標本数を達成できました

実施 **596本** (200ml換算) > 目標 **544本**

- おかげ様で、今年度の献血目標本数を1月13日の献血で達成できました。ご協力に感謝いたします。平成6年度の目標本数は、510本です。ご協力をよろしくお願いします。(太字は400ml献血者)
- 日本精密加工(有)16人  
太田真 芳賀幹男 小山田志津子 筋内勲 福士信子 車田伸 関根ユキイ 渡辺幸雄 味戸勇雄 平塚日出子 佐々木洋子 滝田徳実 斎藤浩正 浅倉竹三 須釜美恵子 円谷明美 中根精工(株)15人  
大木忠夫 増子正広 大和田勝幸 真野目孝義 渡辺さなえ 大河内文江 塩沢直一 溝井徹 石井康広 石森昌興 関根恵津 大野佐源治 大川内忠雄 添田安夫 藤田二三男
- 玉川村役場前37人  
江田英治 遠藤豊子 曲山英夫 馬場佳子 三吉隆之 森清重 鈴木博幸 小針周吉 小針康敬 石川泰江 穴沢涉 鈴木キクミ 南條光徳 曲山道子 小針善栄 湯沢キイ子 八木玲子 吉田智子 鈴木孝 永瀬一雄 鈴木義一 溝井陳彦 草野義房 大槻喜美子 真己好司 車田明徳 石森春男 小針英実 添田チヨ子 丹内一彦 溝井正治 鈴木健一 久保木徳雄 三輪光江 有賀貞代 国井正四 大野賢一 次の方々は成分献血者です。  
高林重和 溝井浩一 増子貞美 草野正博 仁井田健 小針武彦 塩田敦 森 博 小針達夫 矢部玄幸

## 正しくお早めに 所得税の確定申告

平成5年分の所得税の確定申告は、2月16日(水)から3月15日(火)までです。  
期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、申告はお早めにお済ませください。  
期限までに申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと、不足の税金だけでなく、加算税や延滞税も納めなければなりません。  
自分の所得の状況を最もよく知っているのは、納税者の皆さん自身です。  
期限内に正しい申告と納税をしましょう。

## 福祉の窓 寝たきり老人 介護者手当

Q・私は、ねたきりの義父(72歳)を介護しています。村では介護者に手当を支給しているというのですが、私は該当するのでしょうか。  
A・次の要件に当てはまり、申請をして受給資格を得れば年額1万円の手当てを受けることができます。  
①介護者が6か月以上村に住所があること。  
②ねたきり老人と生計を同じ



思い出のアルバム⑧

「小麦刈りの奉仕作業」

さて、これは何の写真でしようか? 「あつあの時のものだ」とすぐに分かる人は、きっとここに写っている人だと思います。

「これはナイ玉川村愛国国防婦人会の小高の人たちが、小麦刈りの奉仕作業をやっている写真だゾイ」と写真を提供してくれた溝井幸吉さん(小高)が説明してくれました。なるほど、下には『昭和十六年七月玉婦小高班』というメモ書きがありました。場所は小高の八升蒔地内で、左側の水郡線には蒸気機関車が走っています。よく見ると機関車の前に兵隊さんが乗っているのがわかるでしょうか。左側後方には三角形の山がありますが、これが岩法寺山だそうです。その手前に見える木について溝井さんが「この辺りは堂ノ前といって大昔、般若寺というお寺があり、この木も大事にされていた。笠石なんかもあったんだゾイ」と話してくれました。

たまかわの皆さん  
お元気ですか

—東京玉川会員だより—

「追 憶」

埼玉県川口市  
佐久間 栄さん(北須釜出身)



今回初めて東京玉川会総会に出席しました。参加者の多くは目上の方が多いようでしたが、知人や同級生の兄や姉、叔父や叔母さんであったりと、忘れていた記憶を回想しながら、思い出話を堪能させていただきました。この素晴らしい会を發足してくれた諸先輩に感謝し会の益々の發展を願ひながら、そして今なお残る会の余韻を感じながらペンを執っています。

また、飛行場周辺は、私を育てて励ましてくれた思い出の場でもあります。とりわけ野山を駆けめぐって遊んだことや野球をしたり、泥だらけになってドジョウやフナとりで夢中だった幼きころの想いには郷愁を感じます。

思い出の地が、今、空港となり、ふるさとの、また周辺地域の文化経済活動の要として、更なる發展に寄与してくれることを大いに期待しております。

(写真は自宅の新築祝いの際、前列左から義父の隆平、実母のスイ、本人、妻の和子、後列左から長女の寿恵、長男の高広、次女の優子)